

## やんちゃキッズの大冒険

1 ねらい

- ・様々な生活体験や自然体験を通して、意欲的に物事に取り組む姿勢や人間関係能力を育むとともに、自然体験の大好きな子供に育てる。

2 期日

- ・秋 令和6年9月21日(土)～23日(月) 【2泊3日】
- ・冬 令和7年1月18日(土)～19日(日) 【1泊2日】

3 対象

- ・秋 年長児
- ・冬 年中児

4 募集人数 / 応募人数 / 参加人数

- ・秋 20名程度 / 15名 / 13名(2名参加決定後にキャンセル)
- ・冬 24名程度 / 27名 / 23名(4名参加決定後にキャンセル)

5 講師・スタッフ

- ・秋 国立立山青少年自然の家 職員6名 法人ボランティア9名
- ・冬 国立立山青少年自然の家 職員6名 法人ボランティア10名

6 後援

富山県教育委員会、富山県厚生部子ども家庭室こども未来課、  
富山県国公立幼稚園・こども園長会、富山県私立幼稚園・認定こども園協会  
富山県民間保育連盟、富山県保育士会、北日本新聞社

7 日程

・秋

日付	曜日	午前	午後	夜
9月21日	土	はじめのつどい	夕食づくり (豚汁)	班タイム
22日	日	朝食づくり (カートンドッグ) 昔あそび大会	ウォータースライダー 夕食づくり (カレーライス)	たき火でスモア
23日	月振	朝食づくり(パンセット) クラフト	おわりのつどい	

・冬

日付	曜日	午前	午後	夜
1月18日	土		はじめのつどい 雪遊び・雪像づくり	雪像ライトアップ ホットココア
19日	日	チューブそりすべり しりすべり	おわりのつどい	

## 8 参加者からの事後アンケート

- ・色々なことに挑戦し、達成感を味わえたようでした。いつもより自信がついたようで、あれもできた、これもできたと話してくれました。初めての環境でも子供が諦めずに達成できるように配慮していただきありがとうございました。この体験を活かせるように、食事の準備の手伝いや自然に触れる機会を増やしていこうと思います。(秋やんちゃアンケートより)
- ・初めて親元を離れての宿泊で心配していましたが、本人はとても楽しかったことを話してくれました。ボランティアさんやお友達としたことを何回も話してくれました。また、「自分の事は自分でするんだ」と言って率先して保育園の用意や片づけを行ってくれるようになり、驚いています。インスタで様子を教えてくださったので安心して見守ることができたし、最後にボランティアさんから立少での様子を伝えていただき、とても嬉しかったです。貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。(冬やんちゃアンケートより)

## 9 成果

- ・秋のやんちゃキッズでは、野外炊事において子供が自分で野菜の皮をむいたり切ったり、お米を研いだりしたことで、自信や達成感、自主性、挑戦する姿勢を得ることができた。
- ・冬のやんちゃキッズでは、雪遊び・雪像づくり、チューブそり、しりすべりについて十分な活動時間を確保したことで子供たちは自分の身長よりも高い雪像を作ったり、数人で入れる大きなかまくらを作ったり、しりすべりでいろいろな滑り方を試したりと、満足感・達成感につながった。

## 10 今後の課題

- ・秋のやんちゃキッズの大冒険は、野外炊事に重点を置いて日程を計画したが、野外炊事以外にもトントンの森の探検や沢登りなど、今回はできなかった本所ならではの活動もあるので、野外炊事と野外活動のバランスについて今後考えていく必要がある。
- ・秋のやんちゃキッズにおいて、雨天時の活動の準備が不十分であった。時期的な天候事情なども考慮し、雨天時の活動案もしっかりと計画する必要がある。
- ・令和7年度の冬のやんちゃキッズについて、本部指示の一時休館期間と時期が重なることから日程等の再検討が必要である。
- ・共通事項として、令和7年度の職員数の減少や予算が未確定のため、事業を実施できるのか、仮に実施できたとしても充実した事業を実施できるかが課題となる。

